

# ごみを減らすヒント

## 1 (リフューズ) Refuse ごみになるものをもらわない



過剰な包装は断る

試供品など不要なものはもらわない

買い物は  
買い物袋（マイバッグ）を持って



よんアール

# 4Rとは...

## 2 (リデュース) Reduce ごみになるものを減らす

ごみになりやすいもの、  
使い捨ての製品は  
買わない

食品は必要な分だけ買い  
食べ物を残さない



ものを大切に、  
できるだけ長く使う



レンタル品を  
活用する

お昼はマイはし  
を持参する。



詰め替えのできる  
商品を選ぶ



## 3 (リユース) Reuse くり返して使う

まわりの必要としている  
人にゆずる



新しい使い道の  
工夫をする



いらなくなった洋服などは  
リサイクルショップやフリーマーケットを利用



びんは、何度も  
使えるびん（リターナブルびん）を使う



## 4 (リサイクル) Recycle 原料として再生利用する

再生品を選んで選ぶ



新聞は新聞へ  
缶は缶へ  
生まれかわります。



一升びん、  
ビールびん等の  
リターナブルびんは  
販売店でも  
回収しています

### リサイクルステーションのご案内



#### 設置場所

大栄庁舎 大栄農村改善センター南側  
北条庁舎 消防車庫横

#### 回収日時

毎日 午前 8 時から午後 6 時まで  
(12 / 29 ~ 1 / 3 は閉めます)

#### 回収品目

新聞紙・チラシ、雑誌（雑誌）、ダンボール、ペットボトル、布・衣類（中にわたが入っていないもの）

※紙類は【新聞紙・チラシ】、【雑誌】、【ダンボール】ごとにそれぞれまとめて出して下さい。

※可燃ごみ、不燃ごみ、ビン、缶、発泡スチロール・トレーなどは各自治会のごみ収集所へ出して下さい。

リサイクルステーションに記載している表示の通りに分別していただくようご協力をお願いします。  
各自治会、子ども会などの資源回収もご利用下さい。

## 生ごみ減量のヒント

### 生ごみの悪臭の原因は水分!!

生ごみの約 80% は水分です。また、その水分が原因となり、悪臭が発生します。

そのため水切りを行うことで、悪臭や腐敗防止をするとともに生ごみの重量の 10% を減量でき、1 年間にすると、20kg / 世帯のごみ減量が可能です。（※ 1 世帯を 4 人とした場合）

ちょっとした工夫でできるごみ減量の方法を紹介しますので、ぜひ実践してみてください!!

#### ・野菜の皮を料理に活用

（皮はタッパーなどで冷凍保存しておく）  
野菜の皮でかき揚げ、キンピラを作る。  
他にもスープやシチューなどで煮込んでおいしいです。

#### ・乾かしてから

三角コーナーに捨てずにトレー・新聞の上に置くなどして天日干ししてからごみで出す。

#### ・水にぬらさない

洗う前に皮をむく。  
ざるなどに入れ、ぬれないようにしてごみに出す。

#### ・手でしぼる

手袋をはめ、手でしぼる。  
三角コーナーにかぶせるネットを利用すると効率が上がります。

#### ・ごみ減量グッズを使用する

生ごみ減量化を促進する目的で作られた三角コーナーや水切りを行うための道具が販売されていますので、活用してみてください。

#### ・堆肥化する

畑や庭の土に生ごみを埋める。  
土の中の微生物が生ごみを分解してくれます。

### 資源・ごみの分け方

#### ～まちがいやすいもの～

#### ・ふとん、カーペット、じゅうたん

⇒区分：「燃える粗大ごみ」

わたが入っているものやカーペット、じゅうたんは衣類として回収できません。

#### ・スプレー缶、カセットボンベ

⇒区分：「缶、スプレー缶」

スプレー缶とカセットボンベは、  
どんなに汚れていても缶類で収集します。

**必ず穴を開けてから缶類で出してください。**

#### ・ライター

⇒区分：「燃えるごみ」

中身を使い切ってから、燃えるごみへ。

#### ・燃えないごみと燃えない粗大ごみ

⇒一斗缶の大きさを基準として、  
一斗缶に入る大きさのものが不燃ごみ  
入らないものが燃えない粗大ごみです。

#### ・粗大ごみの規格等の上限

粗大ごみは、縦横 80 センチ×長さ 2 m 以下のもの、  
または、1 人で持ち運べるものが対象となります。  
上記に該当しない場合等は、ほうきリサイクルセンター（Tel 26-9890）へ直接搬入してください。